

件名／番組等のご案内【海渚レター No. 62】

みなさん、ゆだくです。

なんとなくジメジメしてきたような気がするけれど、みなさまいかがお過ごしかな？

本日は、みなさんに知らせがあるのだ。

当機構の元漁場油濁被害対策専門家の佐々木氏が、昨年末のフジテレビの番組＜昭和 99 年スペシャル＞ザ！昭和の 99 大ニュース 池上×加藤の決定的映像連発 SP～昭和・平成・令和 時代の目撃者たち～にて「ナホトカ号重油流出事故」のことが取り上げられてテレビ出演をしたところだが、これに引き続き、NHK BS 番組アナザーストーリーに出演することになったのだ！！

番組名：(NHK BS) アナザーストーリーズ運命の分岐点 「ナホトカ号重油流出 日本海を救った人々の力」

放送日：5 月 28 日(水) 午後 9:15～午後 10:00

<https://www.nhk.jp/p/anotherstories/ts/VWRZ1WWNYP/episode/te/EGJ55MY3VL/>

このテレビ出演のきっかけになったのは、当機構の機関誌の 1 つ「油濁情報」No.27「ナホトカ号重油流出事故」特集をメディアの方が見てくれたことに始まるんだが、ゆだく先生としては、「油濁情報」の佐々木氏が書いてくれた「ナホトカ号重油流出事故」についての記事を一般の方が読んでくれたことを嬉しく思っているところなのである。

これからも、みなさんが目に留めてくれるような記事を掲載していけたらいいなと思っているのだ。

それと、もう 1 つ大事なお知らせがあるのだ！！

佐々木氏の著書である「海に油が流れると・・・」と「川に油が流れると・・・」のうち、「海に油が流れると・・・」について、増補改訂版が発行されたのだ！！

こちらは、上記「ナホトカ号重油流出事故」についての記載もあって、最新情報になっているから、ぜひぜひ、油防除の教科書として使用して欲しいのである。ぜひとも、みなさんに知ってもらいたいので、チラシを付けるから購入方法など見てくれたまえ。



**番組放送は、明日の
午後9時 15 分から
ですぞ。**



A5判・上製・275頁 定価 4,400円
ISBN978-4-86618-184-1 C3062



貴重資料を
豊富に掲載

回収作業。ボランティア
による人海作戦



2025年3月までに発生した、海外101件、国内87件の主要大規模事故
一冊を掲載。「私の油海見聞記」ロシアタンカーナホトカ号を含む大幅
増ページ/長年、油濁現場の第一線に立ち続けた著者が見た問題点とは

海に油が流れると… 海難、油流出事故対策と教訓について

佐々木邦昭 著

株式会社タナカ商事 監修

増補改訂版

——多くの場合現場は何時も混乱状態にあり、その中に入り乱れを支援してきたと思っている。海洋の油濁事故対策は世界では既に半世紀の歴史があり、数多の類似事例を経験しているが、その前には今なお日本では専門家も記録も少なく、体制、法律、人材育成、資機材に改善の余地を多く残したままになっている。「海に油が流れると…」増補改訂版」はじめに より

推薦のこたば

北海道大学名誉教授 工学博士 酒井洋輔

本書は、佐々木邦昭氏が一般財団法人「海上災害防止センター」勤務中の体験、ならびに退職後も専門家として行ってきた油濁事故処理の成果を記録したものです。そこには、海上への油濁の歴史・油濁の原因・事故防止策（法律・国際条約等を含む）、事故時の対応・流出油の回収方法等、また処理対応上の反省点を詳述しています。1997（平成9）年1月23日（日）にロシアタンカー「ナホトカ号」が当時の日本海開港場沖合を航行中、船体が折れ19,000klの重油を流出し、我が国の日本海側5府県に重大な影響を及ぼした事故は忘れられず、氏氏は船中の騒動を中心に流出油回収の指揮をとりました。現場の日々、当時の報道では何れも知らないことを詳述しており、読者にとって関心を引くところとなりました。（中略）海洋への油流出事故は海の環境を守る上で社会の関心が益々高まっております。本書は海洋油濁の回収作戦の具体的なノウハウを詳述していることから、関係機関にとっては必読の書であると考えます。

好評続刊！身近にある河川汚濁



A5判 146頁 定価 2,200円
ISBN978-4-86618-080-9 C3062

川に油が流れると… 河川の油流出事故対策と教訓について

佐々木邦昭 著 株式会社タナカ商事 監修

日本には数万の大小の河川があり、その何れかで、ある日突然、水源地で想定外の事故がこれらからも発生するはずである。その対策のもとに、現場対応の人材を確保することは必要である。本書でとりあげたイロハを知れば、油濁防止は未然に防げることはなく立ち向かう事ができる。

近年、法改正の影響や機器の安全装置の進歩もあって、海と川の油濁事故は脅威としては減少してきた。しかし、人類が大量に油を使う限り、「川に油が流れる」事故もなくなり、我々はその備えを怠らなければならない。「川に油が流れると…」はしき／あとがき より

■著者／佐々木邦昭（ささきくにまさ）

札幌市出身。昭和44年海上保安大学校卒業。海上保安庁、海上災害防止センターで勤務し、海上災害防止センターではタンカー等による海洋油濁対応に取り組み、平成18年引退の後、海難油濁基金とNPOの両方として活動があった。油濁防止の支援、調査、調査等を行っている。担当した油濁事件としては、東海村マリタイムガーニア（平成2年京都市伊賀町）、バシラ湾原油流出（平成3年韓国釜山と釜山港）、タンカー事故（平成5年福島県小浜町）、タンカーナホトカ（平成9年福井、石川）等五十数件があり、これらの一冊は「私の油海見聞記」として発行誌「海上防災」に掲載されている。

■監修／株式会社タナカ商事

主たる事業は管理型建設船の運搬・工事であるが、油濁対策、オイルフェンス、防油堤等の事業を行っている。NPO法人「川の油濁防止技術研究会」は平成9年から（株）タナカ商事内に事務局を設けて河川の事故防止と調査の支援、資機材の調査・実験等を行っている。



アート&ブックス
銀座の鈴社

<https://www.ginsuzu.com>

T248-0017 神奈川県鎌倉市佐助1-18-21 万葉野の花庵
TEL.0467-61-1930 水曜・土・日・祝日定休 営業時間：年末年始休業

注文書 FAX.0467-61-1931 (24時間受付) 書店様へ：受注後、翌々営業日には各取次へ発送いたします（トータル価格も含む）

全国の書店、インターネット（Amazon、楽天など）
または出版社（左記）でご注文いただけます。
※出版社へ直接ご注文の場合、合計金額5,000円以上
のご購入で送料770円サービス（関東、海外別途）



ginsuzu.com

書店様印（書店様のみ）	契約書 佐々木邦昭 著 海に油が流れると… 増補改訂版 定価：4,400円（本体価格：4,000円） ISBN978-4-86618-184-1 C3062	冊
	契約書 佐々木邦昭 著 川に油が流れると… 定価：2,200円（本体価格：2,000円） ISBN978-4-86618-080-9 C3062	冊
氏名	住所（〒） 電話番号	
発行：鈴の鈴社		

かもめちゃん・ゆだく先生への感想・質問など大歓迎だよ。

興味があったら、海洋プラスチックに関する Q&A についてもホームページに載っているから、
こちらもぜひぜひ見てみてね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

バックナンバーはこちらから。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>

かもめちゃんからのお知らせ

海岸清掃の報告や油防除に関する講習会など Twitter で最新情報をチェック

<https://twitter.com/umitonagisa>

海浜清掃ハンドブック 海浜清掃は安全第一！

<https://www.umitonagisa.or.jp/clean-up/>

漁業系海洋プラスチックごみについて知りたければこちら！

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

★皆様へのお願い

現在、当機構の活動を支援していただけるスポンサーを募集しています。

支援対象は全国の海浜清掃活動及び地域の小規模な草の根活動の支援、
プラゴミ処理機械の普及活動などです。

詳細については、お手数ですが、当機構事務局までお問い合わせください。

新規登録又は配信停止（登録解除）をご希望の方はこちらからお手続きください。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>



公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-24

TEL 03-5800-0130 FAX 03-5800-0131

<https://www.umitonagisa.or.jp/>